



2021年4月21日
九州電力送配電株式会社

電力とガスや水道との共同検針実証実験を行います

— 電力スマートメーター通信システムを活用し、業務・コストの効率化を実現 —

当社は、電力スマートメーター通信システムを活用し、鹿児島県鹿児島市、福岡県糟屋郡志免町において、ガスや水道との共同検針実証実験を日本ガス株式会社（本社：鹿児島市、代表取締役社長：津曲 貞利）と水道事業者のご協力のもと、2021年4月下旬から6月末まで行います。

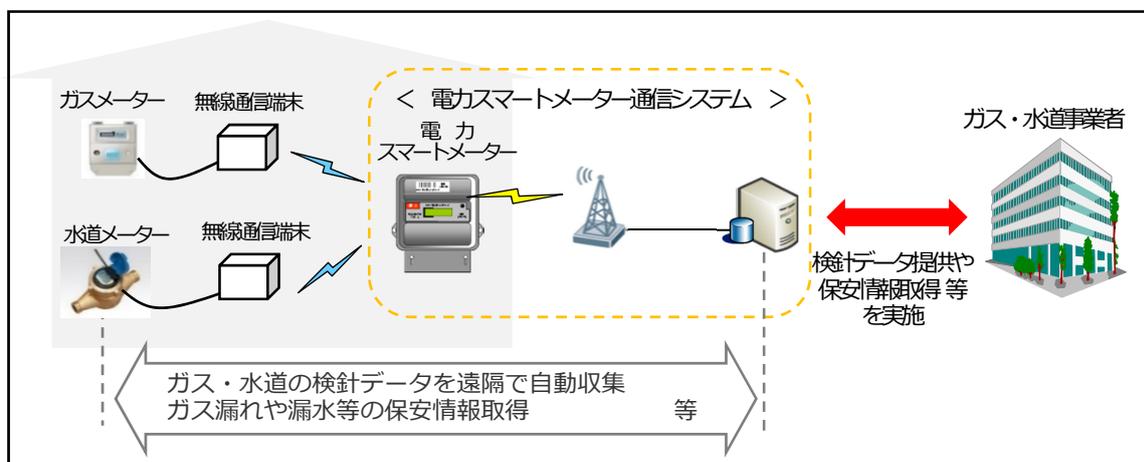
本実証実験では、電力スマートメーター通信システムへ接続可能な無線通信端末をガスや水道メーターに取り付け、電力スマートメーターの通信網を活用し、ガスや水道の検針データを遠隔で自動収集することに加え、ガス漏れや漏水等の保安情報取得等も検証します。

当社は、電力スマートメーター通信システムを、電力事業以外の分野においても活用することにより、地域やお客さまの課題解決に向けた新たなサービスの検討を行うとともに、IoT技術を用いた持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

< 実証実験概要 >

場 所	対象数	実証範囲	協力事業者
鹿児島市内	4箇所（一般家庭等）	電力、ガス、水道の共同検針	日本ガス(株) 鹿児島市水道局
志免町内	3箇所（自治体施設等）	電力、水道の共同検針	志免町上下水道課

【 実証実験のイメージ図 】



以上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。